

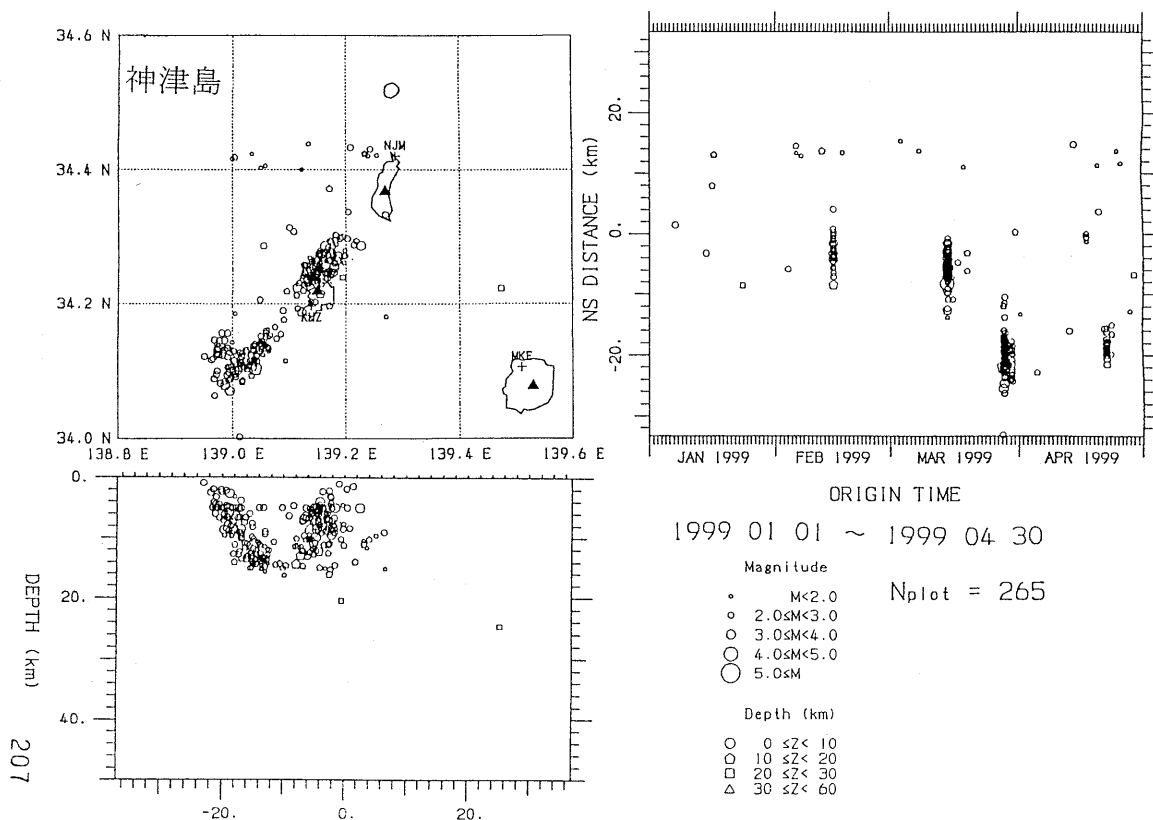
最近の神津島の地震活動について*

Recent seismic activity in and around Kozu-shima

防災科学技術研究所

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

1991年以降、群発地震活動が度々発生している神津島周辺で、1999年2月から4月にかけて、活発な群発地震活動が発生したので、この活動について報告する。第1図では、防災科学技術研究所関東・東海地殻活動観測網で震源決定された1999年1月～4月の神津島周辺の地震活動時空間分布図である。今回の活動は2月14日及び3月14日を中心に活発化した神津島北部周辺の地震活動と3月28日を中心に活発化した神津島の南西方向10～20kmでの活動に分かれている。最大地震は、3月28日01時37分のM5.0 (JMA)である。第2図に1990年から1999年4月の時空間分布を示す。今回の活動域は、従来の活動域の中に含まれることがわかる。第3図は1990年以降の月別地震回数である。地震回数から見ると、今回の活動は、比較的規模が大きいと言えるが、1995年10月の活動よりかなり小さい。第4図に今回の活動中、規模の比較的大きい地震について防災科学技術研究所で決定した初動の押し引き分布による発震機構解及び広帯域地震観測網によるCMT解を示す。3月14日の活動では、東西に張力軸のある正断層型地震が発生している。



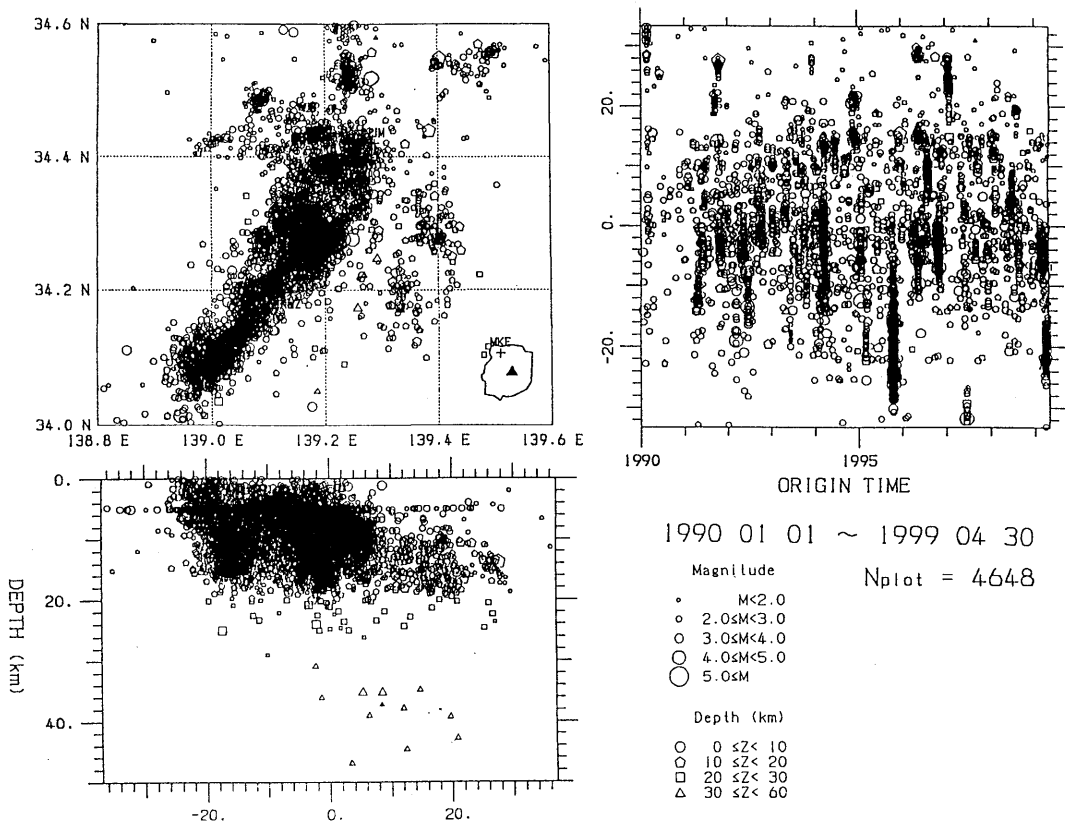
第1図 神津島周辺の地震活動時空間分布図 (1999年1月～4月)。

Fig.1 Space-time plots of seismicity around Kozu-shima(January 1999～April 1999).

*Received 23 July., 1999

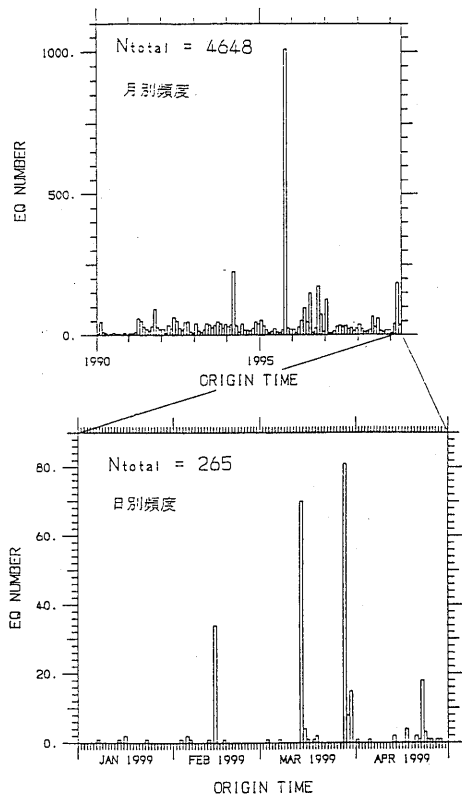
** 鶴川元雄

Motoo Ukawa



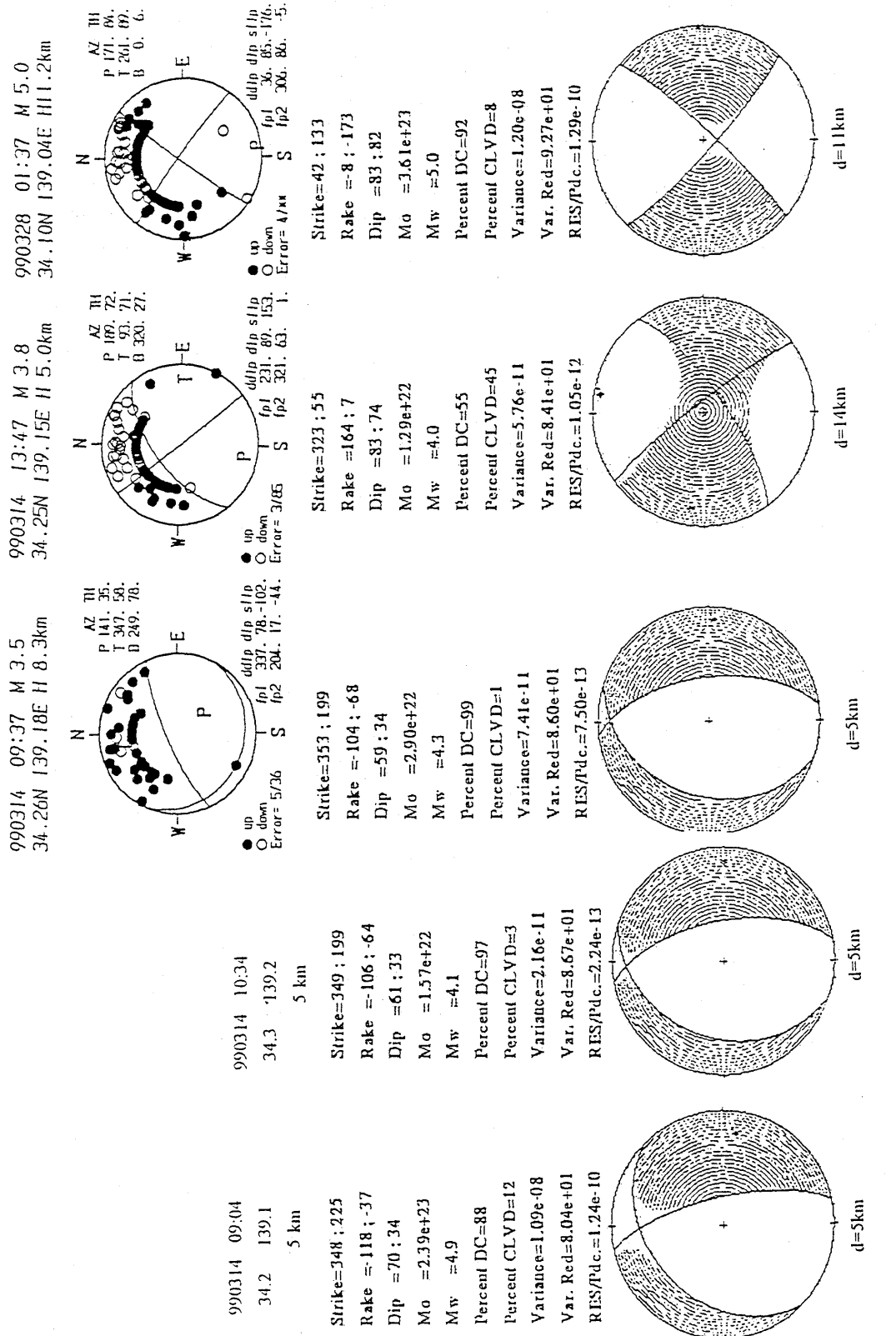
第2図 神津島周辺の地震活動時空間分布図 (1990年1月~1999年4月)。

Fig.2 Space-time plots of seismicity around Kozu-shima(January 1990~April 1999.)



第3図 神津島周辺の地震の発生頻度の時間変化。上段は月別頻度, 下段は日別頻度。対象領域は第1図, 第2図と同じ。

Fig.3 Monthly number of earthquakes around Kozu-shima(upper figure)and the daily number (lower figure). The target area is the same as Fig.1 and 2.



第4図 防災科学技術研究所で決定した発震機構解。上段は初動押し引き分布による解。下段は広帯域地震計観測網によるCMT解。
 Fig. 4 Focal mechanism solutions determined by NIED. Focal mechanisms based on the polarities of first motion are indicated on the upper side, and the CMT solutions determined by the broad band seismometers are on the lower side.